

江東区ポケットエコスペース環境保全(生態系管理)参加のしおり

【インターン生・一般ボランティア参加用】

(2024. 11~2025. 6)

【環境保全の目的】

NPO 法人 ネイチャーリーダー江東は、現在区内 3 ヶ所のビオトープ（江東区では個々の規模が小さいため「ポケットエコスペース」(PES)と呼んでいます。) で元々この地域に存在していた草地環境や湿地環境を復元し維持しています。この自然環境を保全する事で元々の土地にいた植物、昆虫、鳥などの生き物が戻ってくることを目指しています。

自然環境保全活動への色々な方々の参加によって、都市の生き物たちと自然環境への親しみや、その重要性への気付きが参加者の心と地域全体に広がっていくことを期待しています。

【環境保全場所・日程】(各 PES 2024 年 11 月~2025 年 6 月まで表示)

- ・環境保全場所は以下の 3 か所です (3~6 ページに地図を掲載)。どの場所でも、どの日程でも参加できます。参加のし易さ、ご予約などと照らし合わせて、活動をお決めください。すべての日程に参加する必要はありません。

場所		荒川砂村 ES	荒川下流 PES	仙台堀川公園 PES
所在地		江東区東砂 3-25 先	江東区新砂 3-8 先	江東区東陽 6-6-6 先
活動日時		第 3 日曜日 10:00~12:00 6 月~10 月は第 1 日曜日実施	第 4 土曜日 10:00~12:00	第 2 土曜日 10:00~12:00
活動日	11 月		(日程変更) 11 月 2 日(土)	11/21 現在工事中ですが、土壌陥没のリスクが無くなりましたので活動を再開します。
		(日程変更) 11 月 24 日(日)	植生調査 11 月 3 日(日)	
			11 月 23 日(土)	
	12 月	(日程変更) 12 月 7 日(土)		12 月 14 日(土)
			12 月 28 日(土)	
	1 月	1 月 19 日(日)		1 月 11 日(土)
			1 月 25 日(土)	
	2 月	2 月 16 日(日)		2 月 8 日(土)
			(日程変更) 2 月 23 日(日)	
	3 月	3 月 16 日(日)		3 月 8 日(土)
			3 月 22 日(土)	
	4 月	4 月 20 日(日)		(日程変更) 4 月 13 日(日)
			植物調査① 4 月 27 日(日)	植物調査① 4 月 13 日(日)
	5 月	植物調査① 5 月 6 日(火)		
		(日程変更) 5 月 17 日(土)	5 月 24 日(土)	5 月 10 日(土)
		(日程変更) 5 月 31 日(土)		
	6 月			
		6 月 15 日(日)	6 月 28 日(土)	6 月 14 日(土)
	植物調査② 6 月 22 日(日)	植物調査② 6 月 29 日(日)		

* (日程変更) は通常月の作業日からの変更

* 植物調査はフロラ調査です。

- * 他の事業との関係などで日程を変更することがあります。
 - * 随時更新しますので最新版は、ネイチャーリーダー江東のホームページでご確認ください。
- ホームページ : <https://nlkoto.org>



ホームページ
の QR コード

【環境保全概要】

目標とする植生環境にするために、年間スケジュールに沿って作業を行います。下記のような作業があります。

1. 植生遷移を停止するための草刈り、樹木伐採
2. 外来種の調査や駆除（アメリカザリガニの捕獲、セイタカアワダチソウ、アレチウリの引き抜き）
3. 希少種、地域代表種の保護
4. 植生調査、フロラ調査、昆虫調査などのモニタリング作業
5. その他、現地の状況により、池の補修、堆肥の切り替えしなどの作業など

【参加申し込み・問い合わせ】

* 初めて参加される方は以下の申込みフォームへ「氏名、住所、**当日連絡が取れる連絡先（できれば携帯電話番号）**、参加希望日」を記載し申し込みをお願い致します。

参加者として登録し、雨天時の中止連絡等を連絡するメーリングリストを作成します。

なお、パソコン環境がない方は、参加希望場所の担当者まで電話をください。（次項目のケータイ番号）

* 学生の方はインターン生としてお申し込みください。

インターン生募集 : <https://nlkoto.org/江東区のビオトープ/インターン生募集/>

一般ボランティア募集 : <https://nlkoto.org/江東区のビオトープ/ボランティア募集/>

各ページの参加者申し込みフォームにてお申し込みください。申し込みフォームは共通です。



参加申し込みフォー
ムの QR コードです。

【保全活動参加の流れ】

* 活動日の 4 日程前にメールにて活動案内が各ポケットエコスペースリーダーより連絡致します。

そのメールに参加希望者は参加の旨を返信してください。

* 現地集合 ⇒ 当日の作業の説明（約 10 分）⇒ 保全活動（1 時間半～2 時間）⇒ 振り返り（約 15 分）
⇒ 現地解散

* 作業途中で 10 分ほど休憩時間をとります。

* 荒川下流 PES では、このあと新砂干潟の水鳥などの調査、観察活動があります。

（ 希望者のみ 昼食必要 **1 月～6 月、10 月～12 月は 13:00～15:00、7 月～9 月は時間変更の可能性あり** ）

【持ち物】

軍手、筆記用具、飲み物、帽子、長袖、長ズボン、長靴や安全靴などしっかりした靴
(作業しやすい服装)

作業に必要な道具類（鎌、スコップ、剪定ばさみ、ノコギリ等）は貸出します。

使い慣れた道具をお持ちの場合はお持ちください。（作業内容は活動案内メールでお知らせします。）

* **マスクはご自分の判断で着用してください**

* 冬季は寒さが予想されますので防寒対策を万全に。

* 集合場所までの交通費は自己負担です。

【注意事項】

- ① 車の駐車場はありません。公共交通、徒歩、自転車、レンタサイクルでお越しください。
(自転車の置場があります。)
- ② 当日 37.5℃以上の発熱がある場合は、参加をご遠慮ください。その場合は、松本（090-9672-7084）まで連絡をください。

【雨天時の中止連絡及び当日の連絡先】

* 雨天、荒天の場合は、当日の朝メールにて中止の連絡を致します。なお、当日の連絡先は下記になります。

【仙台堀川公園 PES・荒川下流 PES】松本 ケータイ：090-9672-7084

【荒川砂村 ES】阿河 ケータイ：090-2663-6243

【行事保険への加入・個人情報保護】

活動に対し行事保険に加入しています。活動中に起こった事故で、怪我をした場合の障害に対して補償されます。

この行事保険に加入するため、また参加者への連絡のため、参加者皆様の個人情報を収集させていただきます。参加者の個人情報は他の目的には使用致しません。また安全に管理させていただきます。


【荒川砂村エコスペース】

荒川砂村エコスペース

『設置目的』

荒川の河川敷であり、自然地、水路、食草園、池、広場があり、上流域の生き物をつなげるコリドー（生態的回廊）としての役割と、市民が自然に親しめる場所としての役割を期待されています。



現地詳細地図 ( 枠内)



『アクセス』

・電車利用の場合

都営新宿線東大島駅大島口から都バス乗車。都バス陽 20 系統、門 21 系統で東砂五丁目バス停下車、荒川河川敷まで徒歩 5 分ほど。東西線南砂町駅から徒歩 25 分程度。

集合場所 (荒川砂村エコスペース 入口) 写真

※当日はネイチャーリーダー江東の幟 (のぼり) を立てます。

【荒川下流ポケットエコスペース】

荒川下流ポケットエコスペース

『設置目的』

荒川の河川敷で広い面積があり、上流域の生き物をつなげるコリドー(生態的回廊)になりうる場所です。

『アクセス』

- ・電車利用の場合
東西線南砂町駅出口3から徒歩約30分
東西線鉄橋から河川敷に降りて南に進んでください。進行方向右の白い煙突の手前です。きのこ形をした休憩施設(あずまや)に集合してください。(注意:手前に1つ目のあずまやがあります。先に進んで2つ目のあずまやです。)
- ・南砂町駅周辺のレンタサイクルを利用できます。
ドコモ・バイクシェア
https://docomo-cycle.jp/app_tutorial/



左: 集合場所としている荒川下流ポケットエコスペースの入口の写真
手前の「危険」の看板が目印
右側に案内看板があります。

右: 荒川下流ポケットエコスペースの集合場所(入口)の反対(土手)側写真
(白い煙突から約180m手前)

【仙台堀川公園ポケットエコスペース】《11/21 現在工事中ですが、土壌陥没のリスクがなくなりましたので活動を再開します。》

仙台堀川公園ポケットエコスペース

『設置目的』

身近な公園で、身近な野生生物に触れ合える「近所の自然」をコンセプトにしています。

『アクセス』

- ・電車利用の場合
東京メトロ東西線東陽町駅①、②番出口から徒歩 15 分
- ・バス利用の場合
JR 錦糸町駅より晴海埠頭行、深川車庫行バス乗車、東陽六丁目下車徒歩 1 分



仙台堀川公園ポケットエコスペースの風景



仙台堀川公園ポケットエコスペースの入口写真
入口前が集合場所

（工事現場側からは入らないでください。）

現在、エコスペースの南側エリアで地下に埋まっているポンプ管、サイホン管を地上に敷設する工事を行っており、完成は令和 7 年 3 月 31 日となっております。他のエリアは保全活動が可能な状態となっております。